

第37回(公社)石川県柔道整復師会会旗争奪少年柔道大会開催要項

- 趣 旨 少年柔道を通じて心身の健全な育成に努めると共に親睦と友好を深め、少年柔道の振興とレベルアップに努める。
- 主 催 公益社団法人石川県柔道整復師会
- 日 時 令和6年5月12日(日) 午前9時00分 開会式 (毎年5月第2日曜日)
- 会 場 石川県立武道館 柔道場 金沢市小坂町西8番地3
- 選手編成 1) 団体試合

- ア. 全柔連登録の道場で各道場1チーム、道場単位とし混成チームは認めない。
- イ. 1チームは下記のとおり5名、補欠は認めない。

先 鋒	次 鋒	中 堅	副 将	大 将
4年生	5年生	5年生	6年生	6年生

- ウ. 同日開催の少年柔道形競技会出場者の出場は認めない。
- エ. 下学年の児童が上学年の位置に出場することは差支えない。
(小学3年生以下の出場は認めない。)
- オ. 学年順、軽量より順に配列すること。

2) 大会運営は主催者に一任とさせていただきます。

3) 選手変更

- ア. 選手変更は令和6年5月10日(金) 正午までに 下記のところへFAXのみ申し出ることにより認める。

F A X 0 7 6 7 - 5 7 - 5 7 4 2

事務局 山田 俊志

選手は当日体重測定を行う。

申し込み後、学年の間で体重が逆転した場合は軽量順にならべる事。

- 競技規則 国際柔道連盟試合審判規定及び国内における少年大会特別規定(2022-2024)による。
- 試合方法 1) 団体試合

- ア. 試合時間2分
- イ. 団体得点法トーナメント方式による。試合毎のオーダー変更は認めない。
- ウ. 判定の基準は、「技あり」又は、「指導差2以上」とする。
- エ. 勝敗
 - (1) 勝ち数による。
 - (2) 勝ち数が同じ場合は内容による。
 - (3) 内容も同等の場合は、代表戦を1回行い必ず勝負を決する。

2) 救護は、石川県柔道整復師会会員が対応する。

- 表彰 団体戦……優勝、準優勝、三位(2チーム)表彰、ベスト4より各1名優秀選手、優勝チームより1名最優秀選手をそれぞれ表彰する。
なお、団体優勝チームは、日整全国少年柔道大会への出場権が与えられる。
日整全国大会のチーム編成は、優勝チームの監督に一任する。

9. 組み合わせ 主催者側に一任とする。
ア. 団体戦……前回三位までシード、他は抽選とする。
10. 傷害保険 スポーツ障害保険は、各自参加前に加入すること。
主催者側でも保険に加入します。負傷された時は大会救護所へ申し出ること。
応急処置後の一切の責任は負わない。
11. 審判員 石川県柔道連盟及び白山市柔道協会と各教室より1名の選出で行う。
12. 参加料 無料とする。
13. 申し込み 〒920-0031 金沢市広岡2丁目3-26
石川県柔道整復師会館内 事務局まで
TEL (076) 233-2122(代) FAX (076) 233-2196
E-mail: ishiju@spacelan.ne.jp
締め切り 令和6年4月19日(金) 正午厳守
14. その他
- 1) 全柔連通達の「試合場におけるコーチの振る舞いについて」及び「脳震盪への対応」について遵守すること。
 - 2) 試合当日、各チームの選手は背中にゼッケンをつけて参加のこと。
 - 3) 参加申込書に記載された個人情報について大会プログラム、競技会場の掲示板に掲載されます。
 - 4) 競技結果(記録)及び写真等について新聞及び本会ホームページ等において(写真・動画を含む)公開されることがあります。
 - 5) 取得した個人情報を上記利用目的以外に使用する事はありません。大会申込書の提出により、上記取り扱いに関するご承諾を頂いたものとして、対応します。